

はいからさんが通る

使用曲：バッハ 他作曲
ソルフィージュエット 他

< 場面 >

< う た >

出会い

- ・男勝りの紅緒が蘭丸と刀で遊ぶ。
- ・刀が木に引っ掛かり、取ろうとするが木から落ちる。
- ・少尉が紅緒を助ける。

婚約

- ・母から2人は婚約者だと知らされる。
- ・紅緒は結婚に反抗する。
♪
- ・雨が降り、少尉が傘を差し出すが、紅緒は断って逃げる。
その時転んで怪我をする。
- ・少尉が紅緒を助け、2人は惹かれていく。

男なんて嫌いよ 意見も聞かないまま
どうして勝手に決めるの
結婚なんてしたくないから
いじわるされた人と 二人で暮らすなんて
私はあの人のことを 何も知らない
何もわからないよ

一人で凛々しく生きてゆくよ私
自分の人生 自分で決めたいから
気持ちに嘘をつかず
正直になって
自分らしく生きるわ

初めてあった時から 僕の心舞い上がり
君と仲良くなりたくて
意地悪をしてしまったけれど
真っ直ぐな眼差しに
どんどん 惹かれていく
君となら きっと
楽しく 過ごしていける
そう願っているよ

一緒に支え合い 生きてゆきたいんだ
少し不器用で 照れ屋の僕だけれど
必ず君を大事にしてみせるから
二人 共に 暮らそう

『はいからさんが通る』より

~つづく~